

くすのき

横浜市立西本郷中学校
横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1
Tel 045-892-1911

第7号 令和5年10月27日

秋を感じる！日本の四季

校長 ひろ ぶち てつ し
廣 渕 徹 志

今年(こよみ)は地球温暖化の影響もあって、非常に暑い日が続きました。暦の上では、『秋分の日』が過ぎ、その暑い日々から秋を感じさせる季節(きせつ)となってきました。一年(いちねん)の中で昼と夜の長さが同じになる日が春と秋の2回あって、そのうちの“秋の方”を「秋分」と呼びます(厳密に言うと秋分は少しだけ昼の方が長いそうですが…)。秋分は簡単(かんたん)に言うと「秋を分ける」ということで、この日を境(さかい)に、暑い夏から涼しい秋へと変わり初め(はじ)、夜の長さが長くなっていきます。



「秋」は涼しい季節(すず)と言うことで、「読書の秋」「芸術の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」などとも呼ばれます。

秋にも七草(そん)があることはご存じでしょうか。七草と言えは、「春の七草」を連想される人が大半(たいはん)なのではないでしょうか。「春の七草」は、「芹」「薺」「御形」「繁縷」「仏の座」「菘」「蘿蔔」の7種(しちしゆ)です。1月7日に七草粥(しちそうじゆ)を食して1年の無病息災(むびょうそくさい)などを祈り、また正月料理(しんげつりょうり)で疲れた胃(い)を休めるものとして、その風習(ふうしゆ)が今でも続いています。

「秋の七草」は、万葉集(まんやうしゆ)に収められている「山上憶良(やまのうえのおくら)」の2首(しゆ)の歌(うた)が元(もと)になっています。

“秋の野に 咲きたる花を 指折り かき数ふれば 七種の花”

“萩の花 尾花 葛花 撫子(なでしこ)の花 女郎花(おんながはな)また藤袴(ふじばかま) 朝顔(あさがお)の花”

1首目の歌は「秋の野に咲いている草花(くさばな)を指折り(ゆびおり)数え(かぞ)ると7種類(しちしゆ)ある」

2首目の歌は「それは萩(はぎ)の花、尾花(おぼな) (すずき)、葛(くず)の花、撫子(なでしこ)の花、女郎花(おんながはな)、また藤袴(ふじばかま)、朝顔(あさがお)の花である」。ただし、「朝顔」は諸説(しよせつ)ありますが、現在(いま)では「桔梗(ききよう)」のことだと言われています。

このように「秋の七草」は、観賞重視(かんしやうじゆうし)と言えます。野山(のやま)に咲く美しい草花(くさばな)を観賞(かんしやう)し季節(きせつ)を感じて慈(いつく)しむことが目的(もくてき)です。また、「秋の七草」は食用(しよくよう)ではないものの、薬草(やくそう)として漢方(かんぽう)や生薬(せいやく)に使われてきた実用(じつようてき)的な草花(くさばな)が含まれています。

昔(むかし)の日本人(にほんじん)が四季折々(しきおりおり)に併せて、心(こころ)や体(からだ)を癒(い)やす風習(ふうしゆ)を考え(かんが)え、親(おや)しんできたことは『先人(せんじん)達の知恵(ちえ)』と言ってよいでしょう。

今の時代(いまのじだい)、毎日(まいにち)何(なに)かにお追(お)われ、心(こころ)に余裕(よゆう)を持たない人(ひと)達(たち)も多い(おほい)ように感じ(かん)じます。秋(あき)の迎(むか)え、四季(しき)を感じる(かん)じる余裕(よゆう)を持ち(も)ち、目(め)や口(くち)から癒(い)してくれる秋(あき)の風物詩(ふうぶつし)を感じ(かん)じたい(いた)いものです。



栄区中学校個別支援学級合同宿泊学習

横浜市野島青少年研修センターにおいて、9月18日（月）・19日（火）の一泊二日で栄区中学校個別支援学級合同宿泊学習を実施しました。4年ぶりの宿泊学習では事前の区交流会で準備をし、学校を超えて6グループによって、それぞれが目的を達成できるように行いました。

1日目は、「入所式」、伝言絵描きやジェスチャーゲーム等の「レクリエーション」、キャンドルファイヤーを囲んでの「夜のつどい」が行われ、2日目は、「朝のつどい」、「フォトラリー」、「退所式」等を行い、交流を深めました。

西本郷中学校の生徒も楽しみながら自分の役割を果たそうと一生懸命取り組んでいました。



野島青少年研修センター前



キャンドルファイヤー



野島山からの眺め

横浜市の最南部にある平潟湾の入口に浮かぶ、「野島」という島にある公園です。江戸後期に活躍した、浮世絵師歌川広重によって描かれた、『金沢八景』の中の『野島夕照^{のしまのせきしょう}』（野島の漁師村に夕焼けが映えている様子を描いた錦^{にしきえ}絵）で有名な地域です。

神奈川県中学校美術展

”優良賞“ 三宅 桃花さん（3年1組）

第57回神奈川県中学校美術展において、三宅桃花さんの「本の喜び」が優良賞を受賞しました。

～ 作者本人のこぼれ ～

下半分は本棚に入れられきちとした様子、上半分は本が開き、開放感のある様子を表しました。中心の点を通して下から入り、上に飛び出しているイメージで描きました。背景の色も黒と白で分け、場面や本の明暗の雰囲気表現しました。透視図法が活かされるよう本に厚みを持たせました。本の大きさや色の配置は全体のバランスが良くなるよう配置しました。立体感が出るように正面、側面、上下面の色の濃度を調節しました。純色に白や黒を加え過ぎると変化が出すぎてしまうため、加える量に気をつけました。



題名：本の喜び

地域ボランティア活動

10月8日（日）5年ぶりに『かさま・ふるさと秋まつり』が盛大に開催されました。

笠間小学校体育館での音楽会には、本校吹奏楽部がアンサンブルコンテストに出場する2グループの演奏と1・2年生全員で「日本愛唱歌集」「アンパンマンマーチ」等を演奏し、多くの観客を和ませてくれました。

また、校庭では本校の生徒ボランティアが「缶倒し」の受付などを行い、まつり運営に一役買っていました。



吹奏楽部の演奏



缶倒しの受付

スローガン 『 気炎万丈 ～勝利に向けて心を燃やせ～ 』

昨年度に続き、2日間4ブロックに分けて『第62回横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級合同体育祭』が三ツ沢競技場で盛大に開催されました。

本校は10月18日（水）Bブロック（午後）に参加し、6組の生徒は日頃の練習の成果を十分発揮しようと頑張っていました。

【 出場種目 】

参加生徒	競技種目	
浅見 優奈	走り幅跳び	50m走
佐藤 樹	ハンドボール投げ	50m走
吉田 海翔	ハンドボール投げ	50m走
北村 文菜	ハンドボール投げ	50m走
鈴木 大翔	ハンドボール投げ	100m走



応援席での集合写真

3年生の100m走とハンドボール投げ

「地域・学校協働本部」より、こんにちは！

学校・地域コーディネーター 松本 多貴子

漢字がたくさん並び、とてもかたい印象ですが、身近なところでコツコツと活動しています。学校では火曜と金曜の「学習会」、月2回の「アートプロジェクト」、地域での「中学生ボランティア活動」のお手伝いを主にしています。

生徒の皆さんの豊かな成長のために、学校と一緒に考え、話し合い、地域との架け橋となるよう学校地域コーディネーター6名が、現在活動しています。

3年間で心身ともに著しく成長する中学生という時期に、自ら「やってみよう」といろいろなことに挑戦する姿に、こちらもたくさんのエネルギーとパワーをいただいています。

1階自販機前の掲示板をチェックしてみてください。皆様のご参加お待ちしております。



学校

学校のニーズ



地域

地域の思い

※学校・地域コーディネーター

※ 学校と地域をつなぎ、架け橋となる方で、地域や学校の状況に応じて、地域と学校が協働できる仕組みづくりを進める役割を担います。

コーディネーター紹介

森 信康・森 順子
 工藤 隆江・本田 美茶
 山本 明美・松本多貴子
 ～ 子どもが西本中の卒業生
 である元保護者6名です ～

第2回学校運営協議会 アンケートより



10月12日(木)に「第2回西本郷中学校ブロック学校運営協議会」を開催しました。今回は本会長の田中健次様や本副会長の指田弘様をはじめ、協議会委員の方々に西本郷中学校の授業を参観していただき、学校給食も試食していただいた後、テーマ別分科会に分かれて協議を行いました。

<地域部会： 連合町内会自治会代表と中学校校長 >

地域行事などを通して、子ども達が地域の方と顔の見える関係ができるとよいと考える。しかしながら、中学生は複数の活動を掛け持ち、ゆとりのない状態である。また、アンケートで「人の役に立ちたい」と考えている様子であり、今後、実際の行動に結びつくよう支援していきたい。子ども達はこれから課題解決能力を育み、「どう生きるか？」について考えることが必要だ。

<学習支援部会： 学校・地域コーディネーターと鎌倉女子大学教授 >

子ども達は、ひとり一人思いがあるけれども行動に結びつかないこともある。それは、子ども本人だけの話ではない。社会の課題が子どもたちに現れている。個々の背景は、それぞれ異なるので、大人が子どもたちの実態をとらえて応援し、子ども達の思いを支えていければと思う。



<幼保小部会： 主任児童委員と杜ちやいど園園長と小学校校長 >

話題が広がり、コロナの影響が大きいということが分かった。コロナで子ども達だけでなく、保護者同士も繋がりが薄くなった。保護者は繋がるきっかけを待っており、キーワードで繋がればネットワークとなる。苦情に対しては、地域の方に子どもの顔を知ってもらうことが大切。

西本郷中学校 体育活動優秀生徒

11月8日(水)に「令和5年度横浜市中学校総合体育大会閉会式」が横浜武道館で開催され、今年度各中学校男女1名ずつ選出された体育活動優秀生徒が表彰され、メダルが授与される予定です。

男子：原田 悠人さん(3-4) 女子：鈴木 桃さん(3-3)

～ 体育活動優秀生徒とは？ ～

日頃の体育活動(体育の授業や学校行事、部活動など)に一生懸命に取り組み成果を上げた生徒が選ばれます。技能面だけでなく、日頃の学校生活を大切に努力したことも評価されました。

お知らせ

- | | | |
|-------------------------------------|---|--|
| 1. 3年生 個人面談
1・2年生 教育相談 | 11月1・2・6・7日 | |
| 2. PTA学校給食試食会(本校体育館) | 11月 6日(月) | |
| 3. 2学期期末試験 | 11月15日(水) 国・理・技家
16日(木) 数・英・音(3年)
17日(金) 社・保体・学活 | |
| 4. 学校保健委員会 | 11月29日(水) 14:55~15:50 | |
| 5. 避難訓練 | 11月30日(木) | |